

池上エリアリノベーションプロジェクト (東急株式会社と大田区との公民連携によるまちづくり)

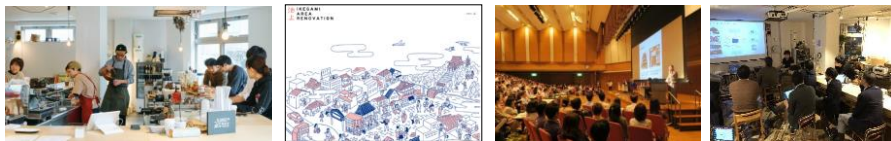
大田区内の東急沿線駅を中心とした地域の持続的な発展に向け、双方の強みを活かし、公民連携による総合的なまちづくりを推進する目的にて基本協定締結に至った。
協定に基づく具体的な取り組みとして、機運が高まってきている「池上駅周辺」をモデル地区に、リノベーションまちづくりの手法による新しいまちづくりを推進する。

概要

区市町村名	大田区
まちづくりプロデューサー	東急株式会社
行政の関わり	大田区と東急(株)が公民連携基本協定を締結し、明確な役割分担の下、相互に支援・協働
連携先	L PACK. (芸術家ユニット)
対象エリア	池上駅周辺区域

本年度の取組内容

- まちづくり拠点「SANDO BY WEMON PROJECTS」(以下、SANDO)の開設、運営、情報発信
- まちづくり機運醸成を目指したシンポジウム開催
- 地域の担い手候補へ向けた勉強会、ワークショップの実施
- 空き店舗マッチングイベント開催
- 公民連携による公共施設利活用、商店街支援の検討



本年度の成果

- 池上エリアリノベーションシンポジウム「これからの池上のまちづくり」開催(2019年6月)、参加者約400名、地域内外からの期待・機運の向上
- SANDOでの定期的なイベント、ワークショップ実施(2019年5月~)→地域の担い手達の自主的なつながりによるまちの活性化
- 地域情報発信webサイト「NEW SANDO」の設置、紙媒体「HOT SANDO」の発行により、地域内外へ向けた情報発信の充実
- 空き店舗マッチングイベントの実施(2019年9月)、これがきっかけとなりマッチング案件1件成立
- 地域の担い手・住民・大田区庁内複数部署の職員を交えての公園利活用検討ワークショップを実施
- 公民連携による、事業承継を見据えた個店支援アクションプランの策定
- その他、個別マッチング案件1件成立(事業成立へ向けたコンサルティングを実施)

